

# Wing

ウイング

あなたとJAを結ぶ広報誌



2025 No.348



特集

～令和6年度『大地・ひと・未来塾』閉講～



肥料にこだわり  
「おいしいナス」を追求する

【立花町】

高田 <sup>ともき</sup>知季さん(38)  
<sup>ときや</sup>季弥さん(13)  
<sup>つばさ</sup>翼さん(10)

栽培品目：冬春ナス・米・麦

Wing4月号 目次

- 2~3 今月のアグリスタ～表紙の人～高田知季さん
- 4~5 令和6年度「大地・ひと・未来塾」閉講
- 6~8 JAトピックス
- 9 年金友の会
- 10~11 青年部・女性部
- 12~13 JAFY TOWN 笑顔みつけた！
- 14 読者のページ
- 15 クロスワードパズル・トラブル回避の基礎知識
- 16 あなたもチャレンジ！家庭菜園
- 17 家庭菜園等で野菜や草花を栽培する皆さまへ
- 18~19 JAふくおか八女 インフォメーション
- 20 よらん野&どろや情報・出荷者さんこんにちは 他

父の後を継ぎ農業へ

就農3年目の知季さんは立花町で両親と冬春ナスや米、麦を育てています。ものづくりが好きな知季さんは高校卒業後自動車製造会社に就職。その後、幼少期から父の農作業の手伝いで慣れ親しんだ農業の道へ進みました。「息子たちも積極的に手伝いをしてくれる」と当時の自分と重ねながら嬉しそうに微笑みます。

おいしいナス栽培のこだわり

ナスは調理法が豊富で和洋中どんな料理にも合う万能野菜です。「1番好きな食べ方は天ぷら。ナスの天ぷらは、外がサクッと中がとろりとしておいしい」と知季さんは笑顔で話します。

おいしいナス栽培のために知季さんがこだわるのは肥料づくりです。冬春ナス栽培では、8月中旬から9月中旬頃に苗の定植を行い、収穫作業は9月下旬から翌年6月下旬頃まで行います。約9ヶ月続く収穫の時期はナスに栄養を継続して届けるため草勢を維持させる必要があります。知季さんは毎週図書館に通って肥料に含まれる成分を調べ、様々な肥料を試して最適なものを追求しています。

「農業の良さ」を知ってほしい

「品質が良いナスを収穫したときにやりがいを感じる」と話す知季さんがこれから力を入れたいと意気込むのはかん水です。まっすぐなナスに仕上げるには十分なかん水が必要で、その日の天候や気温に適したかん水の量の見極めが重要になります。今後は日射センサーを導入することで日射量に合わせてかん水の量を調節し、高品質栽培につなげようと考えています。ナスは市場価格が安定しており、長期間安定した収入が期待できます。「新規就農者が増えると地域の活性化にもつながる。農業の魅力を管内だけでなく都市部の人たちにも広く知ってほしい」と期待を込める知季さん。農業の良さを分かち合える仲間が増えることを心待ちにする知季さんは本日も栽培管理に励みます。

# —第2期生決意表明—

(敬称略)

## 【八女地区】

のがみ しょうじ  
野上 正二



講義や塾生との交流を通して作物ならではの苦労や経営状況などについて学ぶことができ、有意義な時間を過ごせました。広い視野を持ち、幅広い農業の知識を深めることで今後の農業経営に生かしていきたいと思ひます。

## 【筑後地区】

しもかわ かずひろ  
下川 和宏



農協の理念や自分自身を高める思考法を学ぶことができ、さらにこの地域に同じ志を持つ仲間がいるということに心強さを感じることができました。子どもたちが農業をやりたいと思うような未来を作っていきたいです。

## 【立花地区】

ありとみ せいや  
有富 晴彦



JA青年部立花地区副部長、JAかんきつ部会青年部副部長の立場として、講座を通して学んだことを部員たちに共有することで協同組合の意識の向上を行い、地域社会により良い貢献ができるように活動していきます。

## 【立花地区】

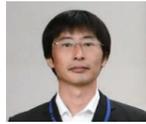
おおくぼ ななせ  
大久保 南那瀬



女性農業者として農業を始めたいと思う女性が一步踏み出しやすい環境づくりに貢献できるよう頑張っていきます。塾生のみなさんと出会え、とても感謝しています。今後もみなさんとながっていかれたらと思ひます。

## 【広川地区】

おおいし ゆうすけ  
大石 裕介



生産する農産物だけでなく、立場や地域、思い描く農業もそれぞれ違う塾生と一緒に「より良い農業」について考える良い機会になりました。今後はさらなるスキルアップに徹し、「より良い農業」の具現化に努めていきます。

## 【広川地区】

ゆげ  
弓削 まゆみ



やりたいことやなりたい自分、そのために行動するべきことがはっきりし、仕事もさらにやる気が出ました。JAと地域農業が安定した経営を実現することで子どもたちに将来の選択として「農業」を与えたいです。

## 【上陽地区】

くま まさひろ  
久間 正大



リーダーシップや協同組合などの基礎を学びなおす良い機会となりました。表面的に判断せずに客観的に正確に見て判断を行い、次世代がやってみたいと思える魅力ある農業づくりを目指していきたいです。

## 【黒木地区】

やまうち ゆきひろ  
山内 幸博



講義を通して、自分はたくさんの方に支えられていることに気づきました。助け合いとは助けること、助けられることです。これからは今まで助けられてきたことを倍にして後輩たちへとつなげていきます。

## 【JA職員】

なかしま たいさく  
中島 泰作



仲間づくりが協同組合の第一歩ということが一番印象に残っています。この塾で出会った仲間とともに、助け合いの精神を大切に地域社会で協力し合いながら何でも相談できる職員何でも相談できるJAを目指します。

## 【JA職員】

よしづる りゅうき  
吉鶴 竜輝



最初は塾へ馴染めるか不安でしたが、講義や懇親会を通じて交流が深くなり、今では安心感を覚えるほどになりました。塾生の中でも助け合いの精神があり、その相互扶助の精神をJA全体に広げていきたいと思ひます。

## 【JA職員】

いで たかゆき  
井手 隆之



組織として目標を達成する前に個人の取り組みと相手の自発的な協力を得ることが良い結果となることを学びました。今後の業務につながる内容であり、講師や関係者の方、一緒に学ぶことができた受講生に感謝します。

## 【JA職員】

ほった さえこ  
堀田 紗絵子



協同組合の根っこは「会話」なので、そのような場をJA職員が積極的に提案し、組合員の皆さんの課題の共有や解決に向けて一緒になって「悩む」姿勢を持ち続けることが大切だと思ひました。

## 【JA職員】

かわぐち だいすけ  
川口 大輔



農業離れが進み、組合員との関係が希薄になっている今だからこそ本塾が必要だと思ひます。さまざまな講義を通じて知識を蓄えることも有意義でしたが、塾生との交流が1番の財産となりました。

## 野中公彦組合長あいさつ

本塾を通じて得た学びや交流が今後の地域農業やJAを支え、発展させる大きな力となることを確信しております。この塾で得たことをもとに、今後お互いに支え合い、成長し続けていってください。次世代リーダーとして活躍してくれることを期待しています。



## 令和6年度 JAふくおか八女「大地・ひと・未来塾」閉講式



## JAふくおか八女 組合員大学 令和6年度「大地・ひと・未来塾」閉講

組合員の協同の意識を高めるとともに、幅広い視点でJAをけん引できる次世代のリーダー育成につなげようとJAふくおか八女が独自に取り組む組合員大学「大地・ひと・未来塾」が2月7日、最終講座を迎えました。

JA本店大会議室で行われた閉講式では、塾生をはじめ常勤役員や各地区センター長など合わせて約40人が参加。野中公彦組合長から塾生1人1人に修了証書が手渡されました。

## 令和6年度「大地・ひと・未来塾」各講座振り返り

7/16



【第1講】開講式/基調講演  
講師：プリスファームミノウ代表 平尾 典之氏

8/22



【第2講】「JA・協同の理解を深める」  
講師：JA福岡中央会 諫山 謙介氏

9/18



【第3講】「地域の未来とJAを考えよう」  
講師：日本協同組合連携機構 小林 元氏

10/18



【第4講】「リーダーシップについて考える」  
講師：JA福岡中央会 諫山 謙介氏

11/14



【第5講】視察研修  
・農研機構九州沖縄研修センター  
・和白水処理センター

1/15



【第6講】「助け合う気持ちを整える方法」  
講師：ウェルネスサポート代表 佐藤 昌久氏

2/7



【第7講】JA役員とのディスカッション  
(未来の地域農業を描く)  
閉講式

グループ討議や視察研修で協同組合の基礎や農業のあり方について実践的な学習を行いました



**JA筑後地区青年部 勉強会でコミュニケーションについて学ぶ**



コミュニケーションについて質問をする部員

JA筑後地区青年部は2月7日、「みんなが笑顔になる農業を目指して」をテーマに勉強会を開き、JA職員含む部員約15人が参加しました。株式会社宇佐川農園の宇佐川美奈さんを講師に招き、農作業を行う上で重要なコミュニケーションについて学習。宇佐川さんが実践する、従業員がやりがいを持てるコミュニケーションの工夫について紹介し、参加者は熱心に耳を傾けました。

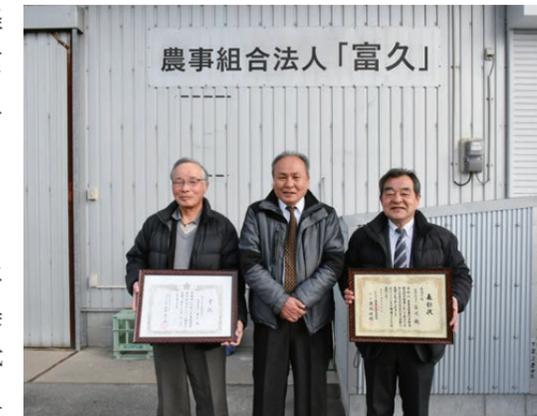
**ブルーベリー研究会 収量確保に向けて剪定講習会開く**



剪定のポイントについて説明するJA営農指導員

JAブルーベリー研究会は2月25日、剪定講習会を開きました。厳寒期を過ぎたこの時期から剪定を含めた樹冠管理を行うことで、生育に適した環境を整え食味の良いブルーベリーの生産につなげるのが目的。研究会員10人が参加しました。生産者の園地で開かれた講習会では、JA営農指導員が実演を交えながら、剪定のポイントを説明しました。

**農事組合法人「富久」 令和6年度福岡県麦作共励会で最優秀賞を受賞**



最優秀賞を受賞した「富久」のメンバー

筑後市の農事組合法人「富久」は、優秀な生産技術と経営が評価され、令和6年度福岡県麦作共励会で最優秀賞を受賞、令和6年度全国麦作共励会九州ブロック審査委員会では全国米麦改良協会会長賞を獲得しました。同会は、麦生産者の生産技術水準の向上と経営の改善を目的に、毎年表彰を行っています。

同法人は現在17戸が44haに麦や大豆、米を作付け。水田の生産性向上対策に努めています。さらに、九州沖縄農業研究センターと連携し、昨年「カットブレイカー」を試験導入。土壌をV字刃によって地下部の心土破砕を行うことで排水と作土層増を図っています。試験導入後、平均収量は筑後市の平均に比べ約8.6%増。今年から本格的に導入を開始予定です。

経営面では、米・麦・大豆の組み合わせにより土地利用効率約200%を実現。農地を最大限に活用し効率化に努めます。また、担い手育成に向け、長時間の共同作業が確保できない兼業等の若手には短時間の作業を依頼。経験を少しずつ積ませることで、地域農業発展の礎となる若手の育成にも力を入れます。

同法人の代表理事江口秀二さんは、今回の受賞を受けて「高品質な農産物の出荷を続けていくためには、組合員のモチベーションを保つことが重要。皆でやりがいを実感しながら今後も一丸となって高品質高収量栽培に努めたい」と意気込みを語りました。

**八女市農業後継者育成推進協議会 八女市で後継者育成研修会開く**



JAぶどう部会青年部の発表を聞く参加者

JAや八女市、八女普及指導センターで構成する八女市農業後継者育成推進協議会は2月20日、おりなす八女で「令和6年度全体研修会」を開きました。栽培・流通に関する先進事例を共有することで、地域農業の活性化やさらなる発展につなげるのが狙い。部会と生産者組織計6団体が、自作のスライドを使いながら視察研修の内容を発表しました。

**JA茶業部会星野支部 中学生らが八女茶の淹れ方学ぶ**



慎重に茶を注ぐ生徒

JA茶業部会星野支部は2月13日、八女市立星野中学校で八女茶の淹れ方教室を開き、生徒11人が参加しました。同支部では地元農産物の知識と理解を深めるため毎年行っています。

教室では、JA担当職員が玉露やかぶせ茶などの茶の種類や製法を説明したあと、実演を交えて茶の淹れ方を指導。その後生徒たちは班ごとに青年部員からサポートを受けながら茶葉の量や湯の温度に気を配り、茶を注ぎました。

**アスパラガス研究会 アスパラ出荷開始に合わせ目合わせ会開く**



サンプル品を見て出荷基準を確認する出荷者ら

JAアスパラガス研究会は2月13日、アスパラガスの出荷が始まったことを受け、目合わせ会を開き会員ら16人が参加しました。JA担当職員がサンプル品を用いて出荷規格を説明し、会員らは注意深く基準を確認しました。

今年は夏場の高温の影響で細物が多い傾向にありますが、2月上旬の寒波によりゆっくり生育したことで甘味の増した仕上がりと なっています。

**JA 春の甲子園出場！西短へ八女茶贈呈**



贈呈されたペットボトル入り八女茶ケース

西日本短期大学附属高等学校硬式野球部が第97回選抜高等学校野球大会(春の甲子園大会)に選出されたことを受け、3月7日、JAは支援金を同校に寄付し、JAと同茶業部会はペットボトル入りの八女茶100ケース(1ケース500ml×24本入り)を贈呈しました。

昨年8月の夏の甲子園に続く、春夏合わせて9度目の甲子園出場となります。

老後をもっと豊かに楽しく♪

# 年金友の会

2月14日から20日にかけてJA各支店では、JAで年金をお受け取りの方へ日頃の感謝の気持ちを込めて年金感謝デーを開催しました。今回は、管内11支店それぞれがアイデアを出し企画したオリジナルイベントを開催。期間中の様子を一部ご紹介します。



八女東支店

- ・くじ引き、懸賞品贈呈
- ・仲間作り運動のPR



八女北支店

- ・くじ引き、懸賞品贈呈
- ・定額貯金キャンペーンのPR



八女西支店

- ・くじ引き、懸賞品贈呈



羽犬塚支店

- ・バレンタインチョコ配付
- ・仲間作り運動のPR



筑後支店

- ・くじ引き抽選会
- ・ひな人形、さげもの設置



立花支店

- ・くじ引き抽選会
- ・粗品ギフト贈呈 他



広川支店

- ・ガラポン抽選会



星野支店

- ・スピードくじ
- ・先着100名様にうどん贈呈



上陽支店

- ・バレンタインチョコ配付
- ・定額貯金キャンペーンのPR



矢部支店

- ・くじ引き抽選会
- ・仲間作り運動のPR



黒木支店

- ・くじ引き抽選会
- ・粗品配付

期間中、ご来店いただいた年金友の会会員の皆さまありがとうございました！



## 筑後市農産物利用拡大推進協議会

## 普段からもっともち米を食べよう！消費拡大に向けてレシピコンテスト開催

JAや筑後市などで構成する筑後市農産物利用拡大推進協議会は2月9日、普段からもち米を食べてもらい消費拡大につなげようと、今回初めて「もち米レシピコンテスト」を開きました。

コンテストは筑後市在住の小・中学生の親子を対象にもち米と同市産農産物を1つ以上使ったレシピを公募。当日は書類審査を突破した3組が出場しました。参加者が調理したもち米レシピを、西田正治市長をはじめとした9人の審査員が実食。①コンセプト②作りやすさ③味・彩り・見た目④レシピの工夫⑤ネーミングの5項目で審査しました。

審査の結果、松永健吾さんと父親の周二さんが考案したもち米のピザ「もっちもちピザ」が最優秀賞を受賞。砕いたもち米をピザ生地の原料に使った一品で、包丁を使わず、親子でも手軽に調理できる点が評価されました。

参加者3組のレシピは、市のホームページなどで作り方を紹介する予定。コンテスト開催にあたり、西田市長は「筑後市産のもち米をたくさんの方に食べていただくために、今後ともJAと連携してPRを行っていききたい」と話しました。



西田市長から表彰を受ける松永さん親子



もち米を使ったレシピを調理する参加者

## もち米レシピコンテスト最優秀賞受賞レシピ

## もっちもちピザ



### 材料

- ・もち米 50g
- ・水 100ml
- ・タマネギ 少々
- ・ベーコン 少々
- ・青じそ 少々
- ・チーズ 少々
- 【てりやきソース】※市販品でも可
- ・しょう油、酒、みりん 各大さじ2
- ・砂糖 大さじ1

### 作り方

- ① もち米を砕く
- ② 砕いたもち米に水を入れ、軽く混ぜてからラップをする
- ③ 電子レンジ500Wで3分間加熱する
- ④ 粘り気が出るまで混ぜる
- ⑤ ④を薄く丸く広げ、油を軽く引いたフライパンで両面を焼く
- ⑥ 具材を乗せた後フタをして、チーズが溶けたらできあがり

### ポイント

- ・もち米を砕く方法はコーヒーミルでも大丈夫です
- ・基本的なピザなので好みに合わせて自由自在にアレンジすることができます

# 女性の力で地域を元気に

## 女性部



**完全無添加でおいしく安全  
昔ながらの製法でみそ作り**

MONTHLY PICK UP



JA黒木地区女性部では、毎年、昔ながらの伝統的な製法でみそ作りを行っています。  
保存料など余計なものは一切使わず、原料となる米や大豆はすべて自家製か地元産のものを使用。地産地消に貢献するとともに、地域に伝わる伝統を守り続けています。  
今年は1月中旬から2月下旬にかけてみそ作りを実施。部員40人が8班に分かれ、計637kgを仕込みました。



1 みそ作り1日目は、たっぷりの水に浸した大豆を煮るところからスタート。  
1年分のみそを仕込むため、それぞれが持ち寄る大豆も大量に…。ゆで具合でみその仕上がりが変わるので、みんな真剣な様子でした。



2 すきま時間を利用し、蒸したお米と麹菌を混ぜ合わせます。  
蒸したお米を冷やす際、立ち上る蒸気で調理室が真っ白に。まるで濃霧の中にいるようでした。



3 一定時間寝かせた後、潰した大豆と塩を混ぜたものと、麹菌を付着させたお米をたらいの中で一緒にします。足で踏んだり、全力でこねたりとやり方は人それぞれ。体力のいる工程ですが、互いに励ましあいながら頑張りました。



4 大豆の煮汁で調整し、耳たぶくらいの硬さになったら、いぎ桶の中に。空気を抜きながら詰め込み、冷暗所でゆっくり熟成させます。  
食べられるようになるのは梅雨明け～盆過ぎ頃。完成が待ち遠しいです。

# ふくおか八女の農業を担う

## 青年部



MONTHLY PICK UP



**農業現場の声を行政へ！  
JA青年部と八女市長との懇談会**

JA黒木地区青年部は2月20日、八女市の筭原悠太郎市長を招いて懇談会を行いました。農業の最前線で活躍する盟友と行政とが意見交換を行うことで、同市の基幹産業である農業のさらなる発展につなげるのが狙い。同部や市の関係者など合わせて約50人が参加しました。当日は後継者対策や八女産農産物のブランド化、生産資材高騰に対する支援について約1時間意見を出し合いました。

### 青年部から出た意見

- ・ 農業者の高齢化や後継者不足といった問題に対する今後のビジョンを教えてください
- ・ 新規と比べ、親元就農は支援が少ないためさらに充実させてほしい
- ・ JAには受賞歴のある農産物も多いが、対外的にあまり知られていないように思う。これまで以上に積極的なPRをお願いしたい
- ・ 黒木は公園が少なく、子どもを遊ばせる場に困っている。子育てしやすい環境を整えてほしい

八女市長との懇談会という貴重な機会をえることができうれしく思います。農業を取り巻く環境は厳しく、盟友それぞれ多くの問題を抱えています。今ある農業を次世代につなげていくためにも、行政と一体となって取り組んでいきたいです。



森淳嘉代表

### 祝！全国表彰!! 看板コンクールでJA全農賞を受賞

全国農協青年組織協議会が主催する2024年度の「JA青年組織手づくり看板コンクール」でJA黒木地区青年部黒木支部の看板がJA全農賞を受賞しました。受賞おめでとうございます！



黒木支部  
八田英晃支部長

今年のテーマ「感謝を伝えよう」を軸に、生産者と消費者の両方が笑顔になれる看板を目指して制作しました。支部のみんなと力を合わせJA全農賞を受賞することができてよかったです。

# JAFY TOWN

## 笑顔み つけた!

## 夢に向かって!

わが家の

# アイドル

吉開 <sup>にこ</sup> 仁瑚さん(9歳)・<sup>まちお</sup> 万千男さん(0歳)・<sup>たお</sup> 大桜さん(7歳)



矢部村の政吾・綾子さんの長女・長男・二女

まんちゃんが生まれてきてくれて、毎日にぎやかになりました。これからも3人仲良く成長してね♥

野中 <sup>りと</sup> 理翔さん(3歳)・<sup>あおと</sup> 碧翔さん(0歳)



立花町の鉄平・未佑さんの長男・二男

仲よし兄弟!これからもたくさん笑顔を見せてね♥大好き♥

泉 <sup>るか</sup> 瑠華さん(1歳)



八女市の悠希・直美さんの長女

ニコニコ笑顔がたくさんで、名前を呼ぶと手を挙げるようになったるちゃん♥いろんなポーズにはまっています♥

齊藤 <sup>れいな</sup> 麗奈さん(6歳)・<sup>そら</sup> 蒼空さん(1歳)・<sup>きいち</sup> 喜一さん(4歳)



八女市の勲・奈津子さんの長女・二男・長男

いつもにぎやかで元気な3人達♥これからも仲良く楽しく大きくなってね★

緒方 <sup>ゆうと</sup> 悠仁さん(1歳)



筑後市の昭仁・智恵美さんの長男

いつもニコニコ、食べることに絵本が大好き♥すくすく大きくなってね!

- 将来の夢  
警察官
- 夢を叶えるために頑張っていること  
三河少年剣道クラブでの練習の他、自宅での素振りやスイミングなど体力作りを頑張っています。
- 好きな食べ物  
フライドポテト、からあげ
- ママからのひとこと  
立派な警察官になれるよう、剣道頑張ってるね😊



増永 <sup>かなた</sup> 夏向さん(8歳)

(八女市の由依さんの長男)

## ジャフィーくんの JA 探訪



今回紹介するのは **黒木支店**

### 【基本情報】

- ◆住所 八女市黒木町桑原 853
- ◆電話番号 0943-42-2191



今回の案内役は



熊井さん 川津さん

### Q お客様へひとこと

黒木町では、毎年4月から5月に大藤まつりが開催されます。見頃の大藤の他にも、黒木町のおいしい農産物もたくさんございます。是非お越しください。



### Q 店内のこだわりポイントとは?

Q 業務で気を付けていることは? 気軽にご来店いただけるような雰囲気作りを心掛けています。

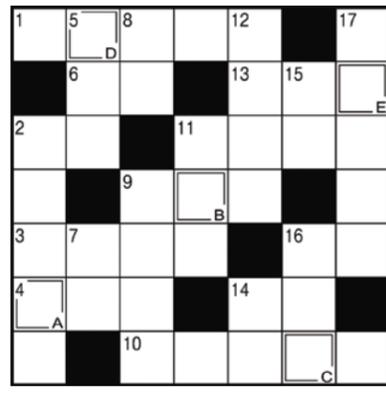
イベントや季節に合わせて店内の飾りつけをしています。3月は、豪華なひな人形とさげもんを飾り、店内を華やかに彩りました。



3月号の  
答え!

ウグイス

頭の体操



二重マスの文字をA〜Eの順に  
並べてできる言葉は何でしょうか?

ヨコのカギ

- ①富山湾でとれるものが有名な春の味覚。青く光ります
- ②茶わんのセットや重箱を数えるときに使う言葉
- ③手品、マジックともいいます
- ④来週の火曜日●●にもう一度来てください
- ⑤祝い事につきものの魚
- ⑥麻雀であがる前にかけることも
- ⑦これが終わると新学期。入学式もあります
- ⑧インクを付けて押します
- ⑨テニスの試合で●●の応酬が続いた
- ⑩鬼さんこちら、手の鳴る●●へ
- ⑪よく×(バツ)と対比されます

タテのカギ

- ②タイヤについでシュコシュコ
- ⑤柔道場に敷かれているもの
- ⑦新しいクラスで●●紹介をした
- ⑧●●は友を呼ぶ
- ⑨茶道では表千家、裏千家など
- ⑩真新しい●●を着て入社式に臨んだ
- ⑫漢字で書くと枸橘、枳殼。春に白い花を咲かせます
- ⑭海のパイナップルと呼ばれる海産物
- ⑮肥料の三要素は窒素、●●酸、カリウム
- ⑯パソコンの入力装置のひとつ
- ⑰4月のこと。●●・フル

クロスワードパズル



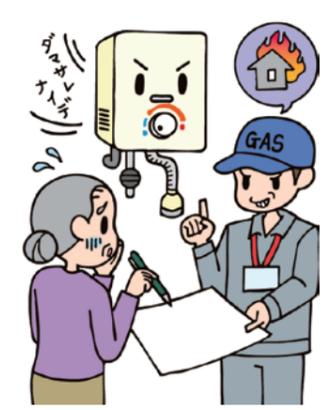
正解者の中から抽選で8人の方に農協全国商品券(500円分)をプレゼントします。

当3月号の当選者

- 山下 整子さん
- 松尾 彩香さん
- 新原 恭孝さん
- 中村 彰伸さん
- 坂本 貞子さん
- 原 紀美子さん
- 井口 トミ子さん
- 中村 志農夫さん



〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで  
E-mail: koho2@jafyame.or.jp



ガス給湯器の点検をきっかけとしたトラブルが起きています。

【事例】数日前、「ガス給湯器の点検に伺います。ご都合の良い日を教えてください」と電話があった。契約中のガス会社だと思いつつ、15年前に設置した給湯器を点検し、「劣化しているのはいずれ壊れる。火災の心配があるので今すぐ交換した方がよい」と言われ怖くなった。「今なら割引できる」と言われ、約30万円で契約をした。だが、後からガス会社に確認すると、まったく関係がない業者だと分かった。解約したい。

ガス給湯器の無料点検を持ちかけ、応じた消費者の不安をおおって高額な契約をさせる、いわゆる点検商法に関する相談が増えています。

屋内に設置される「屋内式ガス

ガス給湯器の点検商法にご注意!

トラブル回避の基礎知識

国民生活センター相談情報部 ●黄田玲子

瞬間湯沸器」は、消費生活用製品安全法の「長期使用製品安全点検制度」による法定点検の対象ですが、現在は対象から外れています。一方で、ガス事業法などによつたガス設備の法定点検が、4年に1回以上の頻度でガス事業者が義務付けられており、ガス会社やその委託先により実施されています。ガス設備の法定点検は無料で実施され、不具合が発見された場合、事業者の設備であれば事業者側の負担で、消費者の資産であれば消費者側の負担で、事故を防ぐための対応が求められます。

ガス給湯器の点検商法は、実際の法制度を悪用した、消費者の勘違いを狙った手口です。

事例のケースは訪問販売に該当することから、クーリング・オフに関する事項など、法律で定められた事項を記載した書面を受け取った日を含む8日間はクーリング・オフができる場合があります。早急に消費生活センターに相談してください。

ガス給湯器の点検の案内があったら、自身が契約しているガス会社やその委託先などが行うものなのかどうかをガス会社に確認することが重要です。



※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

家庭菜園ではヒヨドリに食べられないようビニール張りが大変です。1月はジャガイモを植え、あの手この手で吹き飛ばされないようにビニールを押さえています。早く暖かくなる日を首を長くして待っています。

【広川町】 I・Hさん(75)

先日初めて耕運機なるものを動かしました。夫が畑仕事をやっていた、じゃがいもを植えるための耕しをするというので私も耕運機を扱ってみました。思ったようにまっすぐには耕せませんでした。なかなかとも楽しめました。

【八女市】 O・Mさん(60)

先月号のクロスワードパズルの答え「ウグイス」で思い出したのは、数年前庭の梅の花が満開できれいだったときに鳥の鳴き声が聞こえてきて春を堪能できたことです。

【筑後市】 T・Fさん(73)

先日北海道に流水を見に行ってきました。残念ながら当日強風で運休になってしまいました。流水は目の前で見たし湖の上も歩けたので楽しかったです。

【黒木町】 I・Mさん(66)

毎年ひな飾りを出して50年(半世紀)。楽しみであり、いやされています。

【筑後市】 I・Tさん(77)

「読者のページ」毎号読んでいます。いろいろな意見が掲載されており、人の感性がとても勉強になります。今後もしも楽しみです。

【大阪府】 O・Sさん(41)

三寒四温とはいもうもの今日はとても暖かい1日でした。立花の梅園も見頃でしょうか?春の訪れが楽しみです。

【黒木町】 N・Kさん(87)

今年の2月は寒かったですね。鳥が食べるものがないためブロッコリーやキャベツの葉がなくなってしまう。春が待ち遠しいです。

【立花町】 Y・Aさん(62)

キウイフルーツの枝拾いが終わりません(涙)。ミレーの落穂拾いのようです。急ピッチで頑張ります!

【立花町】 S・Sさん(76)

秋ジャガを作りましたが、えぐみがあつて困っています。原因がわかりません。教えてください。よろしくお願ひします。

【八女市】 O・Tさん(73)

JA営農指導員に聞いてみました。掘ったジャガイモを日光や蛍光灯に当てると天然毒素が生成されえぐみを感じやすくなります。体調を崩す恐れがあるので、味に異常を感じたら無理に食べず、収穫後は必ず冷暗所で保管してください!

毎月「Wing」を楽しみにしています。農業でミカン・キウイフルーツ・タケノコ・梅などを栽培しており、これから目が回るほど忙しくなります。畑仕事や庭仕事など「Wing」は参考になります。

「今年のは観梅ではなく寒梅よ!」

【立花町】 Y・Mさん

素敵な俳句を詠んでいただきました。今年も厳しい寒さが続き、立花町の観梅会では蕾の状態がほとんどでした。今後ともWingがお役に立てればうれしいです。

【上陽町】 I・Kさん(67)

早咲きの日本水仙が咲いてほのかな香りにいやされています。暖かい春はもうすぐです。

【矢部村】 G・Mさん(76)

時々豆苗を買いますが1回使った後、根を水に浸しておくと、また芽が出てきて得な気分で使用しています。3〜4回は使っています。

# 家庭菜園等で野菜や草花を栽培する皆さまへ

## ～野菜のウイルス病蔓延防止にご協力をお願いします～

八女地域は、さまざまな野菜が生産され県内屈指の生産規模を誇ります。しかし、八女市、筑後市、広川町においてコナジラミ類が媒介するトマト黄化葉巻病や黄化病、ミナミキイロアザミウマが媒介する黄化えそ病等のウイルス病による被害が増加しています。主要品目である野菜を安定的に生産するためには、生産者自身が防除対策を実施するだけでなく、地域住民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

### 【ウイルスを媒介する害虫】



**タバココナジラミ**  
体長：0.8mm前後  
体色：白色  
※成虫、幼虫ともに葉裏に生息



**ミナミキイロアザミウマ**  
体長：約1.2mm  
体色：橙黄色  
※成虫と幼虫は葉の上、卵は葉の中、蛹は土中にあるため防除は非常に困難

キュウリ、トマト、ミニトマト等を栽培している家庭や学校の菜園で、下の写真のような症状が見られたらウイルス病と判断してください。そのまま放置すると、その菜園がウイルス病の強力な感染源となり、ウイルスに感染した害虫が風によって地域全体に運ばれ、病気が蔓延し大きな被害となる恐れがあります。

### 【感染被害の症状】



**トマト黄化葉巻病**  
先端部の新葉が黄色に変色し、葉が巻くように萎縮し生長が止まります。



**きゅうり黄化えそ病**  
はじめ葉の葉脈が透けたようになり、その後黄化やえそ斑が生じ、最後は枯死します。(果実にほとんど症状は見られません。)



**トマト黄化病**  
葉の一部の葉脈間が退緑し黄斑が出現。その後、葉脈に沿った部分を残して葉全体が黄化、えそ症状が生じます。

### おねがい

## 被害を防ぐためにやって頂きたいこと！

家庭菜園で栽培されている場合は、上記の病気の発生がないか十分にご確認ください。もし、上記の症状が確認された場合、以下の方法で処理してください。

- ①果実が残っていても株ごと抜き取る。
- ②土の中に埋めるか、ビニール袋などに入れて燃えるゴミへ。  
※ウイルスは作物全体に感染している為、病気の部分だけ取り除いてもすぐに再発します。



あなたもチャレンジ！

# サトイモ

家庭菜園

## 土寄せとかん水で芋を大きく

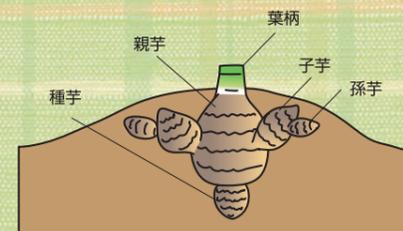
生育適温は25～30度と高く、一方で低温に弱いため、霜で葉がすぐに傷んでしまいます。畑の乾燥に極めて弱く、一度しおれると回復が遅く、また芋の肥大中に乾燥すると、芋にひび割れが生じます。畑は耕土が深く、適度に水持ちし、かつ水はけが大切です。

園芸研究家 ● 成松次郎

### 【品 種】

種芋から出た葉は、数枚重なって太い葉の束(葉柄・ずいき)を成し、この元が膨らんで親芋となります。親芋用の品種である「赤芽」「ハツ頭」「セレベス」は主にこの親芋を食べます。親芋の脇に側芽が発達して、肥大して子芋が付きます(図1)。子芋用品種には「石川早生」「土垂(どたれ)」などがあります。「ハツ頭」の葉柄はえぐみが少ないので、食用になります。

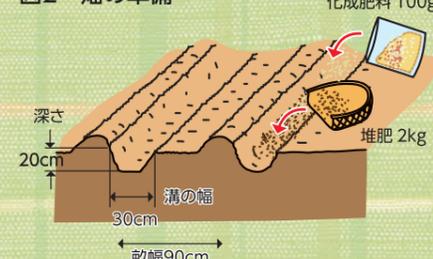
図1 サトイモの付き方



### 【畑の準備】

連作を嫌うため、同じ畑で3、4年は作らないようにします。1平方m当たり苦土石灰100gを早めに全面に散布し、畝幅90cm程度とし、深さ20cmの溝を掘ります。元肥は、溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100g、堆肥2kgを施します(図2)。肥料をまいた後、5cm程度に土をかけておきます。

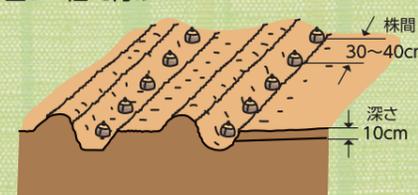
図2 畑の準備



### 【植え付け】

中間地では地温が上がってくる4月中旬ごろから植え付けができます。地上に芽を出すまでに1か月かかるので、暖かい場所でコンテナに仮植えし、芽出してから菜園に植え込むと良いでしょう。種芋は芽を上に向け、株間30～40cmとし、土を10cm程度かけます(図3)。

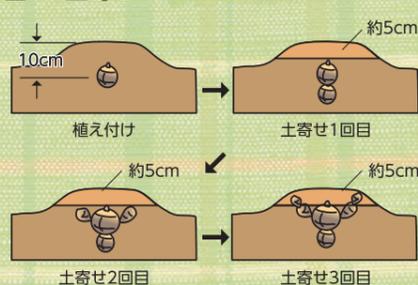
図3 植え付け



### 【追肥・土寄せ】

土寄せは芋の肥大に関係し、一度に多くの土寄せをすると子芋の数が少なく、かぎ形の芋になりやすくなります。土寄せが少ないと子芋の肥大が悪くなり、子芋が地上に顔を出し、芋が緑化してしまいます。1回目は5、6葉のときに、株の周りに1株当たり化成肥料10gくらいを追肥し、高さ5cm程度土寄せします。2回目は半月後、さらに3回目はその半月後に同様に追肥し、高さ5cm程度土寄せします(図4)。

図4 土寄せ



### 【かん水】

野菜の中で最も乾燥に弱いので、真夏の干ばつには毎日たっぷり与えます。時には畝間の両端をせき止めて、水がたまるように灌水できると良いでしょう。また、敷きわらなどで土の乾燥を防ぎましょう。

### 【収穫】

「石川早生」のような早生品種では、早掘りしてお盆のときのお供え物や「衣(きぬ)かつぎ」として小さい芋を楽しむことができます。「土垂」や「ハツ頭」などの中晩品種は10月ごろから収穫できますが、霜の降るまで芋は肥大します。

### 栽培カレンダー(サトイモ)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
中間地		●	●	●	●	●	●	●	●	●
暖地	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

● 植え付け    ● 生育    ■ 収穫

### ココがポイント!

サトイモは、葉っぱが黄色くなり茎が枯れた状態が収穫のサインです。そのほかにも、茎を引っ張ってみて簡単に抜ける状態であることや、サトイモの直径が4～5センチ程度になったら収穫のサインとなります。



JA園芸指導課 木原一也 営農指導員

## 令和8年4月採用 JAふくおか八女職員募集

■職 種 総合職（正職員）

■資 格 ・新規卒業予定者（令和8年3月に専修・専門、短大、大学、大学院いずれかを卒業見込みの方）  
 ・第二新卒者（令和5年4月～令和7年3月の間に高校、専修・専門、短大、大学、大学院いずれかを卒業された方）  
 ※高校新卒の募集は7月以降にご案内いたします。

■給 与（月給）  
 ・高校卒業の方 : 163,770円～  
 ・専修・専門、短大卒業の方 : 172,170円～  
 ・大学卒業の方 : 185,150円～  
 ・大学院卒業の方 : 189,150円～

■受付締切 令和7年4月30日(水)まで

■選 考 ・一般教養、能力・適性検査（WEB）  
 ・一次面接（WEB面接）  
 ・最終面接（役員面接）  
 ※日程や詳細については、申込をいただいた方にご案内いたします。

■提出書類 履歴書および職務経歴書（職務経歴がある方のみ）  
 ※選考についてメールでご案内いたしますので必ずメールアドレスの記載をお願いいたします

■応募方法 郵送またはメールにて履歴書を提出してください。マイナビ2026からのエントリーもお待ちしております。

■送付先 福岡八女農業協同組合 人事教育課  
 〒834-0063 福岡県八女市本村420-1  
 ☎0943(24)8012  
 Mail: jinji706@jafyame.or.jp

マイナビ2026  詳細はこちら！  


## 各アグリセンター臨時休業のお知らせ

令和7年3月31日(月)は決算棚卸のため、

正午より **臨時休業** いたします。

## 税務・法律相談日

■税 務 4月15日(火)  
 ■法 律 4月28日(月) 【リモート開催】

※リモート対応準備のため、お申込みは1週間前までをお願いします。

■場 所 JA本店 13:30～  
 ■申込み JA本店 営業推進課  
 ☎0943(23)3157



## ご葬儀事前相談随時承り中

JA葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などにお答えする「ご葬儀事前相談」を随時承っています。また、JA定期積金「まごころ」をご契約された方は、「まごころ会館」をご利用いただくと、セットプランの5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご用の際は、年中無休・24時間体制の「まごころ会館」にご連絡ください。

■問い合わせ  
 JA葬祭センター「まごころ会館 山内」  
 八女市山内373 ☎0120(24)4496  
 JA葬祭センター「まごころ会館 長浜」  
 筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496  
 公式ホームページ  
 【<https://www.magokoro-ja.jp/>】



## 家庭訪問日 4月25日(金)

※場合によっては家庭訪問日が前後にずれることがあります

## JAのインターネットローンのお知らせ

住宅ローン事前審査はじめました！

マイカーローン

思い立ったらスマホでPi!

初めてJAをご利用の方もお申し込みできます！QRコードから、今すぐアクセス！

JAのインターネットローン

パソコン・スマホで仮申込

多目的ローン

教育ローン

リフォームローン

フリーローン

詳しくはローンセンター（営業推進課）または各支店窓口までお尋ねください。JA本店 ローンセンター（営業推進課）☎0120(644)602

## クミアイプロパンガス基本料金改定のご案内

これまで月の使用量が0㎡のお客様は基本料金をいただいておりませんでした。基本料金は、供給設備の償却費用や保守点検等に必要な費用となります。

つきましては、令和7年4月より月の使用量が0㎡のお客様においても基本料金の50%にあたる1,000円を徴収させていただきますので、みなさまのご理解の程よろしくお願いたします。

※ご不明な点がございましたらJAガスセンターまでご連絡ください。

JAガスセンター ☎0943(24)8147

## 介護のことならなんでもご相談ください

介護福祉センターでは、介護支援専門員が介護に関する相談、介護認定手続きの代行、サービス事業所の紹介や利用までの調整などを行っています。

また、デイサービスセンター「茶と花の里」・「茶と花の里2号館」では施設見学や1日体験利用なども随時承っています。

ご利用の際は、お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ  
 【JAふくおか八女介護福祉センター】  
 ・ほたるの会介護支援センター  
 ・デイサービスセンター  
 「茶と花の里」 / 「茶と花の里2号館」  
 八女市本村425-280 ☎0943(23)1161

